

しんぶん

赤旗

日刊 ●月 3497円
日曜版 ●月 990円

南地域後援会は本町・寿・緑・若松・栄・白山・船戸・新田がエリア

連絡をいただければ「しんぶん赤旗」の見本を届けます



しらかば

日本共産党我孫子南地域後援会
発行責任者 木村 文次

2026年・皆様のご多幸をお祈り申し上げます



観光馬車
(ウイーン市内)

新年おめでとうございます。
国民の審判で少数与党にまで追い込まれた自民党政治を終わらせ、新しい政治への道をひらく決意をあらたに新年を迎えました。
自民党と補完勢力の

「反動ブロック」の危険はけつして軽視できませんが、高市政権はもろさと弱さをはらんでいます。私たちは、自民党の危険な政治に真正面から立ち向かい、切実な要求実現のために力をつくしてまいります。
来春には統一地方選挙、年内に総選挙の可能性もあります。日本共産党の前進・勝利のために後援会のみなさんのいっそう



日本共産党議長・衆議院議員 志位和夫

「反動ブロック」の危険はけつして軽視できませんが、高市政権はもろさと弱さをはらんでいます。私たちは、自民党の危険な政治に真正面から立ち向かい、切実な要求実現のために力をつくしてまいります。



地球岬(室蘭)

日本共産党我孫子市議団のホームページのサイトは <https://jcp-abiko.com/> です。
スマホのQRコードはこちらから。→



日本共産党我孫子市議会議員 船橋優



新年おめでとついでいます。旧年中は大変お世話になりました。
昨年は、米不足、物価高、災害等、激動の一年でした。市政でも、国保料の3年連続値上げを始め、水道料金や駐輪料金

の値上げが可決されてしまいました。いずれも反対しましたが、数の力で負けてしまっても残念です。また12月議会では議員定数削減案も通ってしまいました。元にもどきたいものです。これから大型工事も計画されていますが、もっと市民の生活に力を注ぐべきだと思います。
世界では、いまだ紛争が絶えず、高市政権の大軍拡は何としてもストッ

プをかなければいけません。平和が何よりも一番です。
最近のクマ騒動は、C O2で自然を荒らす人間のせいです。早急に気候危機対策を真剣に考えなければいけません。
今年は午年、私の隣の農地で馬(ポニー)が飼われて、軽快なフットワークでジョギングしてあやかりたいものです。本年も健康に注意して頑張りましょう。

市政を語る会と総会開催される

12月14日、アビスタ和室において「市政を語る会と総会」が開催されました。
市政を語る会は船橋議員が出席できなくなつたため、急きょ野村前市議会議員が代理で報告を行いました。特に12月議会の初日に議員定数を24人から21人に削減する案を強行採決したことについては、市民の声を聞かず独裁的と批判しました。
参加者からも財政が厳しいからといったながら、一方で市制施行55



引き続き行われた総会では、活動と財政の議案について、全会一致で承認されました。
(緑S)

周年記念事業に多額の費用を費やすなど市政のありかたを疑問視するなど、活発な意見がだされました。

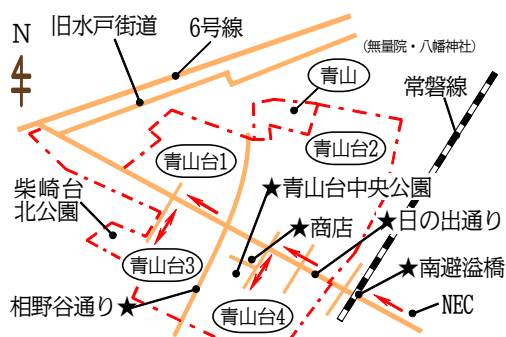
オオバン

2026年の幕開け▼今年の干支「丙午」にちなんで午の話を▼午の娯楽といえば競馬。暮れの有馬記念、優勝は3番人気のミュージアムマイル。払戻金は単勝380円▼競馬を主催する日本中央競馬会は農林水産省畜産局競馬監督課の所轄。日本中央競馬会は農林水産省の外郭団体です▼競馬をはじめとする公営ギャンブルは国の省庁と深い関係にあります。競艇(国土交通省)・競輪とオートレース(経済産業省)・宝くじ(総務省)・スポーツ振興くじ(文部科学省)▼学校教育を管轄する文部科学省がギャンブルにも関わることは、また公営ギャンブルではありませんが、パチンコとパチスロは警察庁の管轄です。
▼公営ギャンブルの目的は国や地方自治体の財源確保と特定の公益事業の振興にあります。一方で政治と省庁が絡んで票やお金、天下りなど利権の温床にもなっています▼関西万博の跡地に計画しているカジノ(IR)の監督官庁カジノ管理委員会は内閣府の外局として設置された独立行政委員会。内閣総理大臣を長とする内閣府。総理大臣がカジノの利権に染まらない様しっかり監視をしなければ。(S)

我孫子古道巡り

その90

柴崎から青山を巡る⑥



本年もよろしく願います。今回は「青山台1」4丁目を巡ります。

この地域は、昭和43年に日本信販が宅地造成し、翌年から入居が始まり、昭和45年に市街区方式による住居表示が実施されました。

「NEC」前から巡ります。NECの場所は元々、通り側は下ヶ戸、北側は青山の一部でした。利根川の河原地でしたが開発され、昭和56年に「日の出」となりました。NEC沿いの日の出通りは6号線から中峠まで通じています。



青山台4丁目の商店

3つ目の道を南に入ると



日の出通り

の「青山台2丁目」南側は低地の「青山台4丁目」です。



南避溢橋

を通る「南避溢橋」のガードをくぐると、北側は台地

昭和レトロな長屋風の「商店」と、その先に「青山台中央公園」があります。



青山台中央公園

その先「相野谷通り」は、無量院前から東我孫子駅まで南北を通り、北側は「青



相野谷通り

山台1丁目」南側は「青山台3丁目」です。その先を南に入ると、青山台なかに「柴崎台北公園」という名称の公園があります。住居表示が変わったためでしょうか。(栄 関口)

参考文献「我孫子の地名と歴史」

しらかば文芸欄

40 書・寿 芳華



常磐線あれこれ 59

昭和44年10月1日。昼間の特急がなかった常磐線に再び特急が走りました。列車の愛称は「ひたち」。



特急「ひたち」

現在の常磐線主力特急である特急「ひたち」が登場した記念すべき日でした。「ひたち」は上野ー平（現いわき）間に1往復。驚くことに車両は1年前まで「はつかり」として常磐線

を走っていたディーゼル車（81系）と同じ。このため鉄道雑誌では「この道はいつか来た道」などと紹介されました。

ところで当時の常磐線は既に全線電化済み。全線電化の常磐線に何故ディーゼ

この時のダイヤ改正では上野ー秋田間（上越、信越、当時非電化の羽越線経由）に同じディーゼル車で特急「いなほ」が登場しました。この特急は上野17時40分に



「アマリリス」 若松・高橋祥子

到着してから翌日上野13時50分発までの間は車両基地で寝ているので休ませておくのは勿体ない。そこで

(緑 竹内)

秋田に戻る前に、以前走っていた常磐線を「一寸ひと走り」となったのでした。時刻は下り列車は上野18時10分発で平21時8分着。上り列車は平6時31分発で上野9時30分着。かつての「はつかり」に比べると短距離の特急でしたが食堂車も営業していました。

「ひたち」の愛称は沿線に工場がある日立製作所ではなく、茨城県の旧国名「常陸（ひたち）」にちなんだものなので、全面の愛称板には漢字で「常陸」と小さく書き添えられていました。